

## ミャンマーサイクロン・四川省大地震被災地復興支援 「国際復興支援チーム中越」募金贈呈！

募金をして下さったみなさまありがとうございました。

去る3月1日「国際留学生フォーラム中越2009」に於いて、おぢや元気プロジェクトも参加しているミャンマーサイクロン・四川省大地震被災地復興支援プロジェクト「チーム中越」で集めた募金を直接現地で支援活動をされていらっしゃる三団体にお渡しすることができましたこと、ここにご報告を申し上げ改めて尊い錠剤をいただきました皆様方に心より感謝を申し上げます。



### ～チーム中越の趣旨～

私達中越は、7.13水害、中越大震災、中越沖地震と度重なる大災害を経験しました。様々な苦難に直面するたびに、私達を支えてくれたのは世界中からの支援と人々の絆でした。おかげで、私たちは苦難を乗り越え、今復興に向け力強く歩みはじめています。

ミャンマーではサイクロン災害によって、また中国では未曾有の地震災害によって、多くの人々が筆舌に尽くしがたい苦境に立たされています。国は違えども、災害を受けた人々、地域の苦難、そして、これから長きに渡る苦闘の中での復興の歩みは、程度の差こそあれ、私たち中越が経験したことと同じであろうと想像いたします。

今こそ、私達中越（CHU-ETSU）は、世界中から受けた支援に対し、中越の想いと経験をミャンマー・中国に「お返し」すべきではないかと考えます。そこで、ここに、中越の幅広い産官学民のネットワークで「チーム中越ミャンマーサイクロン・中国四川大地震災

害被災地復興支援プロジェクト」を立ち上げ、広く中越地域の賛同者を募り、長きにわたる復興の支援を行っていきたいと思います。

いつの日か、災害という苦難を乗り越えた地域同士が、固い絆で結ばれることを願いつつ。～絆（KIZUNA）は国境を越えて～



四川省大地震救援基金のバイマー・ヤンジン氏（左）ミャンマーサイクロン被災者支援の会のザウ・ザウ・アウン氏



CODE 海外災害援助市民センターの吉椿雅道氏。

募金を贈呈しているのは、「チーム中越・ミャンマー・中国支援プロジェクト」代表の羽賀友信氏

## 募金贈呈団体

### ・四川省大地震救援基金（バイマー・ヤンジン氏）

バイマー・ヤンジン氏は、これまで 11 年間にわたってチベットの学校建設活動や教育支援を行ってきましたが、出身地の四川省アバ県が四川大地震で大きな被害を受けたことから、これとは別に四川省大地震救援基金を設立し震災被災地の復興支援を行っています。

この四川省大地震救援基金を用いて、主に震災被害にあった子供たちの学費などの支援や倒壊した学校の修復費の支援を行っています。

### ・ミャンマーサイクロン被災者支援の会（ザウ・ザウ・アウン氏）

ミャンマーに死者行方不明者計 10 万人以上、被災者総数 250 万人という甚大な被害をもたらした大型サイクロン「ナジス」の被災者を支援するため、長岡技術科学大学留学生会と同大学国際課のサポートを受け設立されました。

日本国内で募金活動を行い、現地で被災を受けた人々を直接支援している組織「ミャンマーサイクロンリリーフ」を通し、食料や医療品、物資などの支援を行っています。

### ・CODE 海外災害援助市民センター（吉椿雅道氏）

阪神淡路大震災や海外での災害支援経験に基づき、専門家を含めた幅広い知恵や能力を持つ市民が、問題を共有しながら互いに協力して海外の災害被災地の主体的な市民と協働しながら、生活再建や復興を支援することを目的として活動しています。

四川大地震に際しても、四川省北川県において瓦礫の撤去など被災者に寄り添った活動を行っている他、日本での震災復興の活動経験を活かした特産品開発や地域活性化などの支援も行っています。

以上の三団体に募金を贈呈しました。

皆様の御協力に対しまして心より感謝を申し上げます。

今後も、おぢや元気プロジェクトでは、震災の経験を活かし様々な地域の災害援助・復興支援に取り組んで参ります。